

一般質問通告書

受領日時 令和 3年 8月30日 午前10時40分

5番 氏名 椎名 志保

質問項目	質問の要旨
1. コロナ禍での企業誘致、観光振興をどう進めていくか	<p>(1)閉鎖されるマーレ社秋田工場、秋田ホーセ社五城目・大川工場従業員の方々の再就職の状況など、どう把握しているか。また両社について何か動きはあったか。</p> <p>(2)現在、町は企業誘致にどんな動きをしているか。</p> <p>(3)にかほ市の道の駅象潟「ねむの丘」エリアにアウトドアアクティビティー拠点施設が整備され、アウトドア用品大手・モンベルが出店するとのことである。自然を生かした様々な観光体験を提供し、新たな集客と滞在型観光の促進を目指すとしている。他の自治体はコロナ禍においても企業誘致・観光振興の動きを停滞させていない。このことをどう感じているか。コロナ禍の今だからできること、アフターコロナを見据えた取り組みとして考えていることはあるか。</p>
2. コロナウイルス感染症の広がりにより、憂慮される事柄について	<p>(1)医療体制について。</p> <ul style="list-style-type: none">・コロナウイルス感染が確認された場合、病院で治療が受けられるのか、宿泊療養施設に収容されるのか、自宅療養となるのか。また濃厚接触者とみなされた場合はどうなるのか、町民の不安は尽きない。管轄する秋田中央保健所とどういうやり取りをしているのか。町民に感染が確認された場合の流れをどう説明されているか。・もしも湖東厚生病院内での感染が確認され、外来診療が停止となった場合の措置や対応を湖東厚生病院とやり取りしているか。 <p>(2)小中学校・こども園の対応は。</p> <ul style="list-style-type: none">・児童・生徒・園児また同居家族、教職員が感染者・濃厚接触者となった場合の各学校・園の対応はどうなっているか。・学校が休校になった場合など、いよいよ学校と家庭間でのオンラインでのやりとりや授業が現実のものとなる。すぐにでも始められる準備は整っているか。 <p>(3)高齢者の見守り、介護予防事業の進め方について。</p> <ul style="list-style-type: none">・ワクチン接種や健診事業で担当課は多忙を極めている。現場対応が日常の業務となっている部署の体制は十分か。注意が必要な世帯の把握、見守りは疎かになってはいないか。

	<ul style="list-style-type: none"> ・各地域のサロン開催の有無がまちまちである。高齢者が自宅にこもりがちになり、鬱傾向が認知症発症につながる例も聞いている。サロンの展開含め、コロナ禍での介護予防事業をどう進めていくか。 ・社会福祉協議会に「地域支え合い仕組みづくり事業」がある。各町内会での自主防災組織やコミュニティ生活圏形成事業と兼ねられるものではないか。重複する事業を見直し、効率的に行われるためにも各課を横断し、社協とも連携しながら地域での支え合いを横串で取り組むべきではないか。
<p>3.定住対策に空き地の活用を</p>	<p>(1)増え続ける空き地を定住対策になかなか活用していただけていない。住宅購入を理由に町外へ転出する家族を引き留める施策をどう考えるか。 空き地の活用、空き地マップ作製に取り組んでいただけない理由は何か。</p>
<p>4.道の駅入り口を蓮の沼に</p>	<p>(1)道の駅「悠紀の国五城目」入り口右手の沼を一面蓮の沼にし、自然観察園とともに誘客に一役買うことを期待できないか。</p>